

1

2

会社紹介

株式会社 コベルク COWERK

設立 1968年10月19日
資本金 9,750万円（2026年4月現在）
売上高 1,014億円（2025年度実績）
従業員数 975人（2026年4月現在）

「安全第一で品質の確保とコスト低減」をモットーにシート製造に努めています!!

COWERK

愛知県 刈谷市 刈谷工場
福祉車両シート

愛知県 刈谷市 富士松工場
ノア/ヴォクシー/ランドクルーザー

三重県 いなべ市 いなべ工場
アルファード/ヴェルファイア/ハイエース等

職場紹介

コベルク 富士松工場

富士松製造部

第一組立課

第一組立係

リアシート製造

【特徴として】
シート構造の複雑化により発生する組付けの難しさに対し継続的な改善に取り組んでいます。

3

4

サークル紹介（個人レベル）

COWERK

北原 莉 活動期 平均点3.40
強み: 作業能力、QC手法の理解
弱み: コミュニケーション力
年齢: 27歳 入社: 9年目 趣味: テニス

栗甲 光 活動期 平均点3.40
強み: コミュニケーション力、QC手法の理解
弱み: 作業能力
年齢: 37歳 入社: 9年目 趣味: テニス

柳原 愛夏 活動期 平均点2.40
強み: コミュニケーション力、QC手法の理解
弱み: 作業能力
年齢: 23歳 入社: 4年目 趣味: ライブ

久野 真寛 活動期 平均点3.20
強み: コミュニケーション力、QC手法の理解
弱み: 作業能力
年齢: 24歳 入社: 5年目 趣味: ライブ

水口 清大 活動期 平均点3.20
強み: コミュニケーション力、QC手法の理解
弱み: 作業能力
年齢: 36歳 入社: 7年目 趣味: テニス

増田 杜馬 活動期 平均点2.40
強み: コミュニケーション力、QC手法の理解
弱み: 作業能力
年齢: 23歳 入社: 4年目 趣味: ゲーム

武田 拓実 活動期 平均点1.80
強み: コミュニケーション力、QC手法の理解
弱み: 作業能力
年齢: 28歳 入社: 4年目 趣味: 映画鑑賞

沖田 龍哉 活動期 平均点2.40
強み: コミュニケーション力、QC手法の理解
弱み: 作業能力
年齢: 25歳 入社: 7年目 趣味: 音楽

特徴 ・全員が勤続10年未満の若手中心のサークル。
・行動力を武器に改善活動を推進。

弱点 ・問題検出力が全体的に低い。
・解析能力と手法の理解。

サークルレベル全体

COWERK

サークル能力
強み: 改善活動の推進力、QC手法の理解
弱み: コミュニケーション力、作業能力

明るく動きがよいある職場
強み: 改善活動の推進力、QC手法の理解
弱み: コミュニケーション力、作業能力

活動前サークルレベル
Y軸: レベル
X軸: 活動前
Z軸: 活動後
メンバー全員でBゾーンに向け活動を行いました!

サークルモットー
報連相を徹底し、チームで問題解決に取り組む!
基本を大切にし、意見交換を通じて改善活動を推進する!
全体レベルは…意見交換を活発に行い
強みである改善能力を発揮しながら活動を推進!

5

6

テーマ選定の背景①

COWERK

会合で現場の困りごとや改善テーマを共有!

工程内の手直しが多い! 作業がやり難い!
落下部品が多くて掃除が大変。
休憩所が暑い! 検査からの指摘が多い!
当日欠勤が多い! 残業が長い!

工程内不良件数 落下部品個数 休憩所WBGT指数 検査指摘件数

メンバーで分担し、テーマ候補を調査実施。

テーマ選定の背景②

COWERK

工程内不良件数

落下部品個数

久野さんと増田さんが担当!

栗甲サブリーダー 武田さんが担当!

工程内不良は1週間で25件。細かい修正は工程内で修正対応可能なため、ライン停止には影響しない。

部品落下状況は1週間調査。落下個数は多いが検査での指摘は発生無し。

QCサークル紹介	サークル名（フリガナ）		発表形式	
	もう後がないサークル		プロジェクト	
本部登録番号	2689-4		サークル結成年月	2022年 4月
メンバー構成	8 名		会合は就業時間	内・外・ 両方
平均年齢	28歳（最高 37歳、最低 23歳）		月あたりの会合回数	1 回
テーマ暦	本テーマで 3件目 社外発表 2件目		1回あたりの会合時間	0.5 時間
本テーマの活動期間	25年 4月 ～ 25年 11月		本テーマの会合回数	10 回
発表者の所属	富士松製造部 第1組立課 第1組立係		勤続	4 年

7

テーマ選定の背景③

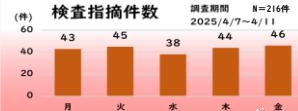
COWERK

休憩所WBGT指数



夏季にWBGT測定を実施。
外気温は20度を超えていたものの室内の
WBGT温度指数はレベル3の範囲内であった。

検査指摘件数



検査指摘件数を1週間分確認した結果
1週間でも200件以上の指摘が判明。
調査結果をマトリックスにまとめました。

9

現状把握①

COWERK

検査工程の指摘件数、指摘マップで管理。



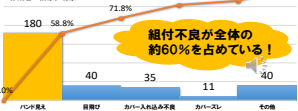
検査指摘件数グラフ



組付け不良別グラフ



組付け不良別バレット図



11

現状把握③工程調査

COWERK

外観検査工程からさかのぼり、背面裾部の処理工程を確認。



13

現状把握⑤バンド内蔵物見え判明

COWERK

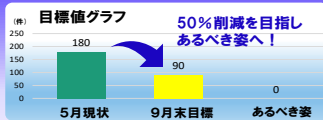
バッド被せ工程における作業状況を確認。



15

目標設定・活動計画

COWERK



思いと実行可能性を両立したやり切れる目標設定！
活動を一通りにせず、『継続』を重視しています！
【目標設定】
何を バックカバーバンド見え
いつまでに 9月末までに
どれだけ 90件の50%削減に！

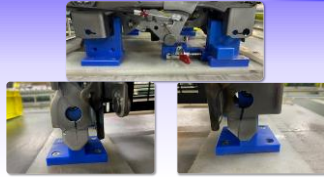
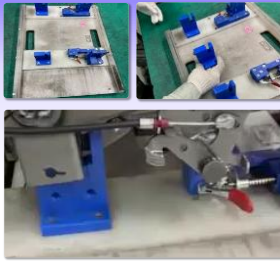
実施項目	担当者	計画	実績
サークル準備、キックオフ	北原 俊一	4月	5月
チーム編成	メンバー全員	4月	5月
現状把握	メンバー全員	5月	6月
目標設定	北原 俊一	5月	6月
現状把握	北原 俊一	6月	7月
対策立案	北原 俊一	7月	8月
対策実施	メンバー全員	8月	9月
効果検証	北原 俊一	9月	10月
効果検証	北原 俊一	10月	11月
効果検証	北原 俊一	11月	12月
効果検証	北原 俊一	12月	1月
効果検証	北原 俊一	1月	2月
効果検証	北原 俊一	2月	3月
効果検証	北原 俊一	3月	4月
効果検証	北原 俊一	4月	5月
効果検証	北原 俊一	5月	6月
効果検証	北原 俊一	6月	7月
効果検証	北原 俊一	7月	8月
効果検証	北原 俊一	8月	9月
効果検証	北原 俊一	9月	10月
効果検証	北原 俊一	10月	11月
効果検証	北原 俊一	11月	12月
効果検証	北原 俊一	12月	1月
効果検証	北原 俊一	1月	2月
効果検証	北原 俊一	2月	3月
効果検証	北原 俊一	3月	4月
効果検証	北原 俊一	4月	5月
効果検証	北原 俊一	5月	6月
効果検証	北原 俊一	6月	7月
効果検証	北原 俊一	7月	8月
効果検証	北原 俊一	8月	9月
効果検証	北原 俊一	9月	10月
効果検証	北原 俊一	10月	11月
効果検証	北原 俊一	11月	12月
効果検証	北原 俊一	12月	1月
効果検証	北原 俊一	1月	2月
効果検証	北原 俊一	2月	3月
効果検証	北原 俊一	3月	4月
効果検証	北原 俊一	4月	5月
効果検証	北原 俊一	5月	6月
効果検証	北原 俊一	6月	7月
効果検証	北原 俊一	7月	8月
効果検証	北原 俊一	8月	9月
効果検証	北原 俊一	9月	10月
効果検証	北原 俊一	10月	11月
効果検証	北原 俊一	11月	12月
効果検証	北原 俊一	12月	1月
効果検証	北原 俊一	1月	2月
効果検証	北原 俊一	2月	3月
効果検証	北原 俊一	3月	4月
効果検証	北原 俊一	4月	5月
効果検証	北原 俊一	5月	6月
効果検証	北原 俊一	6月	7月
効果検証	北原 俊一	7月	8月
効果検証	北原 俊一	8月	9月
効果検証	北原 俊一	9月	10月
効果検証	北原 俊一	10月	11月
効果検証	北原 俊一	11月	12月
効果検証	北原 俊一	12月	1月
効果検証	北原 俊一	1月	2月
効果検証	北原 俊一	2月	3月
効果検証	北原 俊一	3月	4月
効果検証	北原 俊一	4月	5月
効果検証	北原 俊一	5月	6月
効果検証	北原 俊一	6月	7月
効果検証	北原 俊一	7月	8月
効果検証	北原 俊一	8月	9月
効果検証	北原 俊一	9月	10月
効果検証	北原 俊一	10月	11月
効果検証	北原 俊一	11月	12月
効果検証	北原 俊一	12月	1月
効果検証	北原 俊一	1月	2月
効果検証	北原 俊一	2月	3月
効果検証	北原 俊一	3月	4月
効果検証	北原 俊一	4月	5月
効果検証	北原 俊一	5月	6月
効果検証	北原 俊一	6月	7月
効果検証	北原 俊一	7月	8月
効果検証	北原 俊一	8月	9月
効果検証	北原 俊一	9月	10月
効果検証	北原 俊一	10月	11月
効果検証	北原 俊一	11月	12月
効果検証	北原 俊一	12月	1月
効果検証	北原 俊一	1月	2月
効果検証	北原 俊一	2月	3月
効果検証	北原 俊一	3月	4月
効果検証	北原 俊一	4月	5月
効果検証	北原 俊一	5月	6月
効果検証	北原 俊一	6月	7月
効果検証	北原 俊一	7月	8月
効果検証	北原 俊一	8月	9月
効果検証	北原 俊一	9月	10月
効果検証	北原 俊一	10月	11月
効果検証	北原 俊一	11月	12月
効果検証	北原 俊一	12月	1月
効果検証	北原 俊一	1月	2月
効果検証	北原 俊一	2月	3月
効果検証	北原 俊一	3月	4月
効果検証	北原 俊一	4月	5月
効果検証	北原 俊一	5月	6月
効果検証	北原 俊一	6月	7月
効果検証	北原 俊一	7月	8月
効果検証	北原 俊一	8月	9月
効果検証	北原 俊一	9月	10月
効果検証	北原 俊一	10月	11月
効果検証	北原 俊一	11月	12月
効果検証	北原 俊一	12月	1月
効果検証	北原 俊一	1月	2月
効果検証	北原 俊一	2月	3月
効果検証	北原 俊一	3月	4月
効果検証	北原 俊一	4月	5月
効果検証	北原 俊一	5月	6月
効果検証	北原 俊一	6月	7月
効果検証	北原 俊一	7月	8月
効果検証	北原 俊一	8月	9月
効果検証	北原 俊一	9月	10月
効果検証	北原 俊一	10月	11月
効果検証	北原 俊一	11月	12月
効果検証	北原 俊一	12月	1月
効果検証	北原 俊一	1月	2月
効果検証	北原 俊一	2月	3月
効果検証	北原 俊一	3月	4月
効果検証	北原 俊一	4月	5月
効果検証	北原 俊一	5月	6月
効果検証	北原 俊一	6月	7月
効果検証	北原 俊一	7月	8月
効果検証	北原 俊一	8月	9月
効果検証	北原 俊一	9月	10月
効果検証	北原 俊一	10月	11月
効果検証	北原 俊一	11月	12月
効果検証	北原 俊一	12月	1月
効果検証	北原 俊一	1月	2月
効果検証	北原 俊一	2月	3月
効果検証	北原 俊一	3月	4月
効果検証	北原 俊一	4月	5月
効果検証	北原 俊一	5月	6月
効果検証	北原 俊一	6月	7月
効果検証	北原 俊一	7月	8月
効果検証	北原 俊一	8月	9月
効果検証	北原 俊一	9月	10月
効果検証	北原 俊一	10月	11月
効果検証	北原 俊一	11月	12月
効果検証	北原 俊一	12月	1月
効果検証	北原 俊一	1月	2月
効果検証	北原 俊一	2月	3月
効果検証	北原 俊一	3月	4月
効果検証	北原 俊一	4月	5月
効果検証	北原 俊一	5月	6月
効果検証	北原 俊一	6月	7月
効果検証	北原 俊一	7月	8月
効果検証	北原 俊一	8月	9月
効果検証	北原 俊一	9月	10月
効果検証	北原 俊一	10月	11月
効果検証	北原 俊一	11月	12月
効果検証	北原 俊一	12月	1月
効果検証	北原 俊一	1月	2月
効果検証	北原 俊一	2月	3月
効果検証	北原 俊一	3月	4月
効果検証	北原 俊一	4月	5月
効果検証	北原 俊一	5月	6月
効果検証	北原 俊一	6月	7月
効果検証	北原 俊一	7月	8月
効果検証	北原 俊一	8月	9月
効果検証	北原 俊一	9月	10月
効果検証	北原 俊一	10月	11月
効果検証	北原 俊一	11月	12月
効果検証	北原 俊一	12月	1月
効果検証	北原 俊一	1月	2月
効果検証	北原 俊一	2月	3月
効果検証	北原 俊一	3月	4月
効果検証	北原 俊一	4月	5月
効果検証	北原 俊一	5月	6月
効果検証	北原 俊一	6月	7月
効果検証	北原 俊一	7月	8月
効果検証	北原 俊一	8月	9月
効果検証	北原 俊一	9月	10月
効果検証	北原 俊一	10月	11月
効果検証	北原 俊一	11月	12月
効果検証	北原 俊一	12月	1月
効果検証	北原 俊一	1月	2月
効果検証	北原 俊一	2月	3月
効果検証	北原 俊一	3月	4月
効果検証	北原 俊一	4月	5月
効果検証	北原 俊一	5月	6月
効果検証	北原 俊一	6月	7月
効果検証	北原 俊一	7月	8月
効果検証	北原 俊一	8月	9月
効果検証	北原 俊一	9月	10月
効果検証	北原 俊一	10月	11月
効果検証	北原 俊一	11月	12月
効果検証	北原 俊一	12月	1月
効果検証	北原 俊一	1月	2月
効果検証	北原 俊一	2月	3月
効果検証	北原 俊一	3月	4月
効果検証	北原 俊一	4月	5月
効果検証	北原 俊一	5月	6月
効果検証	北原 俊一	6月	7月
効果検証	北原 俊一	7月	8月
効果検証	北原 俊一	8月	9月
効果検証	北原 俊一	9月	10月
効果検証	北原 俊一	10月	11月
効果検証	北原 俊一	11月	12月
効果検証	北原 俊一	12月	1月
効果検証	北原 俊一	1月	2月
効果検証	北原 俊一	2月	3月
効果検証	北原 俊一	3月	4月
効果検証	北原 俊一	4月	5月
効果検証	北原 俊一	5月	6月
効果検証	北原 俊一	6月	7月
効果検証	北原 俊一	7月	8月
効果検証	北原 俊一	8月	9月
効果検証	北原 俊一	9月	10月
効果検証	北原 俊一	10月	11月
効果検証	北原 俊一	11月	12月
効果検証	北原 俊一	12月	1月
効果検証	北原 俊一	1月	2月
効果検証	北原 俊一	2月	3月
効果検証	北原 俊一	3月	4月
効果検証	北原 俊一	4月	5月
効果検証	北原 俊一	5月	6月
効果検証	北原 俊一	6月	7月
効果検証	北原 俊一	7月	8月
効果検証	北原 俊一	8月	9月
効果検証	北原 俊一	9月	10月
効果検証	北原 俊一	10月	11月
効果検証	北原 俊一	11月	12月
効果検証	北原 俊一	12月	1月
効果検証	北原 俊一	1月	2月
効果検証	北原 俊一	2月	3月
効果検証	北原 俊一	3月	4月
効果検証	北原 俊一	4月	5月
効果検証	北原 俊一	5月	6月
効果検証	北原 俊一	6月	7月
効果検証	北原 俊一	7月	8月
効果検証	北原 俊一	8月	9月
効果検証	北原 俊一	9月	10月
効果検証	北原 俊一	10月	11月
効果検証	北原 俊一	11月	12月
効果検証	北原 俊一	12月	1月
効果検証	北原 俊一	1月	2月
効果検証	北原 俊一	2月	3月
効果検証	北原 俊一	3月	4月
効果検証	北原 俊一	4月	5月
効果検証	北原 俊一	5月	6月
効果検証	北原 俊一	6月	7月
効果検証	北原 俊一	7月	8月
効果検証	北原 俊一	8月	9月
効果検証	北原 俊一	9月	10月
効果検証	北原 俊一	10月	11月
効果検証	北原 俊一	11月	12月
効果検証	北原 俊一	12月	1月
効果検証	北原 俊一	1月	2月
効果検証	北原 俊一	2月	3月
効果検証	北原 俊一	3月	4月
効果検証	北原 俊一	4月	5月
効果検証	北原 俊一	5月	6月
効果検証	北原 俊一	6月	7月
効果検証	北原 俊一	7月	8月
効果検証	北原 俊一	8月	9月
効果検証	北原 俊一	9月	10月
効果検証	北原 俊一	10月	11月

要因検証 設備の検証

COWERK

要因: 工程内アタッチメントの検証。

講師 武田さん 「解析勉強中！」



【結論】
固定する治具、アタッチメントの精度にはガツツキ、外れやすいなどは起因する問題はなし。

真因の裏付け調査

COWERK

裾バンド・カバー引っ張り方を直ごとに確認

講師 武田さん 「解析勉強中！」

【A直の作業】



バンドとカバーを同時に引っ張る

【B直の作業】



カバー(バンド)を引っ張りバンドを引く

【分かったこと】

- ・裾バンドカバーの引っ張り方に直差あり。
- ・カバーとバンドを別々で引っ張ることで、バンド見えが発生していた。

結果…同一資料で教育を行っても、作業の解釈に差が生じていたことが分かった。

対策立案 世話人からのアドバイス

COWERK

中間報告会にて世話人へ活動を説明。

立案するにも全部はやり切れない。
複数の切り口で対策案を評価し
やり切れる対策を実践しよう！

すると早河アドバイザーから一言…

増田世話人

わからないことは
何でも聞いて！
一緒に作成しよう！

早河アドバイザー
是非お願いします！



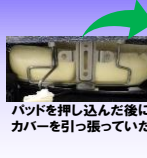
現場で実践可能な
対策案とするため
複数の切り口で
対策案を立案、
評価しました。

対策実施①

COWERK

バンドをセットした後に押し込まずめくる方法を実施。

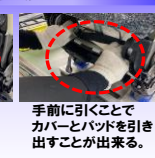
講師 武田さん 「対策実施中！」



正面視



側面視



バンドを押し込んだ後に
カバーを引っ張っていたが…。
カバーとバンドの
サイド面を持ち…
手前に引くことで
カバーとバンドを引き
出すことができる。

【実施タイミング】
カバーとバンドを
フレームにセット
後に実施。



カバーとバンドがスムーズ
にめくれるようになり
作業を簡素化できた！

効果の確認 ～有形の効果～

COWERK

活動後バックカバーバンド見え件数

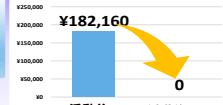


【活動前】1件あたりの対応時間は131秒(2.2分)でした。

- 内訳
- ・検査呼び出し : 3秒
 - ・指摘内容確認 : 5秒
 - ・修正 : 20秒
 - ・第三者確認 : 10秒
 - ・検査員再検査 : 63秒
 - ・検査指示書記入 : 30秒
- 合計131秒

講師 武田さん 「達成感！」

活動後費用対効果



【年間効果】(活動前コスト)

¥15,180×12か月

= ¥182,160/年

要因検証 方法の検証

COWERK

要因: 引き方、ルール未整備の理由。

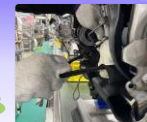
講師 武田さん 「解析勉強中！」

バンドの引き方に関して
困っていることはあるかな？

バンドとカバーを
引き出すときに一気に
引き出すことが出来ない！

そもそもカバーとバンドを
一緒に引くのが引きにくい…

確かに一回で済む作業と
何回か行う作業では
一回の作業が良い…

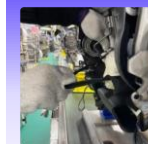


バンドを引いた後に裾を引っ張り
整える方が作業時間を短縮できる。

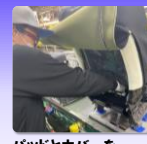
【結論】
手順はあったが作業性優先で
バンドを引っ張っていた！

作業手順の解析

COWERK



現状の作業ではバンドを押し込み
カバーとバンドを引き出す。



バンドとカバーを
押し出し時の姿勢に
違いあり。



引き出し角度の違いに
より姿勢、立ち位置
作業条件にばらつき
が発生。

バンドの形状とカバーの形状が
車種差によりバンド、カバーの
押し出し回数異なる。

姿勢、角度のばらつきを是正するため
同一姿勢で作業できる対策を実施。

対策立案 ～系統図とマトリクス評価～

COWERK

二次手段		長期的対策案		コスト	効果	リスク	評価	優先度
作業方法を変更する	引き込み時の治具を変更する	引き込み治具を製作して作業条件を同じにする。	△	○	△	△	11	5位
	引き込みを自動化	設備を設計して自動化を行う。	△	○	△	△	9	6位
	工程のレイアウトを変更	工程のレイアウト自体を変更して作業の手順を変更。	△	○	○	△	13	4位
	作業環境を変更	作業者とワーク、部品箱の位置など細かいレイアウトの変更。	○	○	○	△	15	3位
作業方法を変更	バンドを押し込むのではなく引き出す。	バンドを押し込むのではなく引き出す。	○	○	○	○	21	2位
	カバーとバンドをならして引っ張る方法へ変更	カバーとバンドをならして引っ張る方法へ変更	○	○	○	○	23	1位

系統図を活用したマトリクスにより上位2案に絞って
項目別に対策、実施しました。

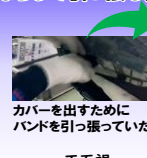
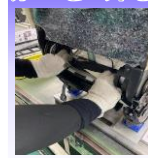


対策実施②

COWERK

カバーとバンドをならして引っ張る方法を実施。

講師 武田さん 「対策実施中！」



正面視



側面視



【実施タイミング】
カバーとバンドを
引き出し後に実施。



バンドを持たずに
カバーとバンドの
引き出しが可能！

効果の確認 ～無形の効果～

COWERK



率先した基本4S活動！

作業者とのコミュニケーション！

上司との連携及び報連相！

自立への道

活動に起こす

若さを武器に

『知識』

『意識』

『行動』

職場改善問題解決の

『知識』

『意識』

『行動』

自立への道へ

自立への道へ

自立への道へ

自立への道へ

歯止めと標準化



5W1Hを活用した標準化を推進。

神原 武田さん 「最良化止！」

いつ	どこで	誰が	何を	どのように	どうする	なぜ
始業開始時	14工程	正:北原 副:神原	作業状況のバーバンドを	標準作業設定後で	作業のならし方法、状態を確認する。	ならしを行い作業の統一と品質の安定性を保持。
工程編成時	14工程	正:水口 副:神田	バインドの編成の取扱い	作業要領書に	引き出す方法を標準化して記載する。	教育資料として備から記載することからコッパが分かる。
始業開始時	14工程	正:長田 副:久野	バインドの読込状態を	標準作業設定後で	読込前にセツで来ているかを確認する。	作業の統一と品質の安定性を保持。

【標準化状況】

活動内容を標準化し、日常業務として継続中!



要領書で作業確認!



標準をメンテナンス!

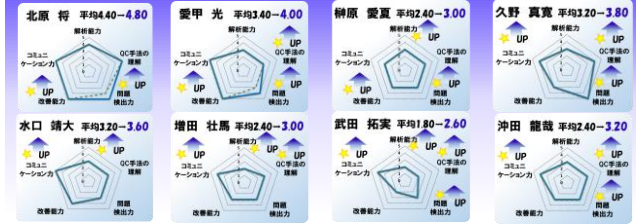


設定表で確認!



活動内容を他部署へ共有しました!

活動後サークルレベル (個人)



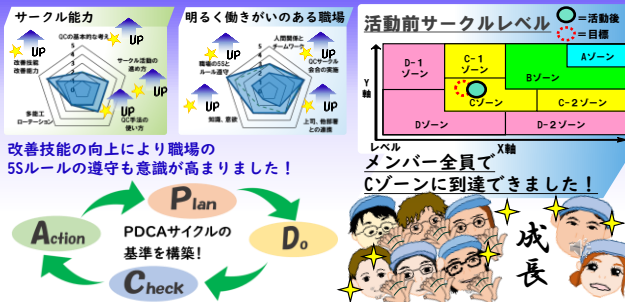
メンバー全員のレベルとして
全員のレベルと改善能力が向上し
今後の改善活動につなげていきます!

新人2人もレベルUP!

成長を遂げ、開花!



活動後サークルレベル (全体)



まとめと反省



活動を通じて良かったこと

- ・メンバーで活動を行い多様な視点や新たなアイデアを取り入れることができました。
- ・上司やメンバーが立場に関係なく一緒に取り組んだことで改善の推進とコミュニケーション向上につながった。

もう少しこうしておけば良かったこと...

- ・QC七つ道具を活用した活動において七つ道具の使い方や進め方に戸惑い、理解や運営に時間を要しました。

自分たちのサークル課題

- ・作業改善はできたがまだ工程内不良は残っています。今後は4Sに加え「5S」を意識した活動を進めていく。



今後の活動と進め方



問題解決を通じてメンバー間の交流が活性化!

